

# Plus Cycle をタヌキに用いた研究

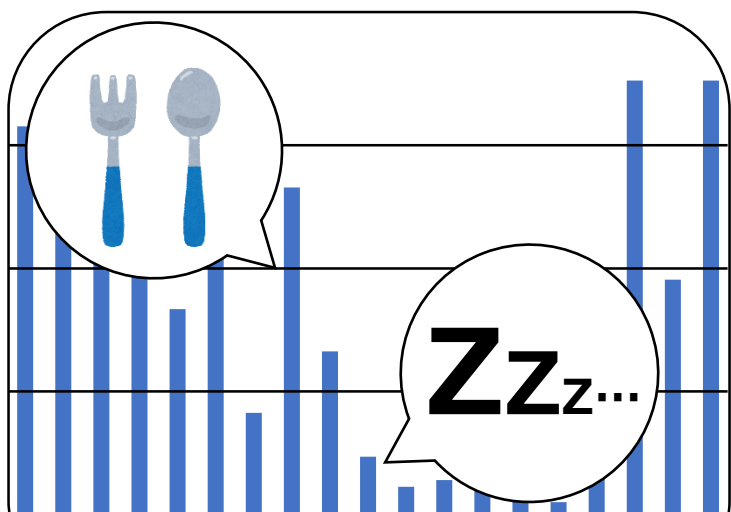


タヌキの行動に関する研究といえば、ラジオテレメトリーが一般的です。これはタヌキに発信器を着けて、電波を頼りにおおよその位置を把握する方法です。

しかしラジオテレメトリーから得られる情報は、タヌキの位置情報のみです。そこで何をしているかまでは、予想することしかできません。



Plus Cycleは行動を数値化することができます。どの行動をしているとき、どの数値を示しているかを結び付けられれば、数値から行動を把握することができます。



この研究では、飼育個体で行動と数値を結び付けを行っていています。そして野生個体にPlus Cycleを着けることで、ラジオテレメトリー調査では分からなかった行動の把握もできると考えています。



Plus Cycleと発信器を着けた野生タヌキ